

次は貴方だ！！

医学部長賞

医学部長賞とは、医学生の医学研究に対する実践的・創造的な取り組みや、看護学生の地域貢献活動等を奨励し、特に優れた功績を収めた学生に対して贈られる賞です。

チャンスは皆さんにあります！



平成29年度 受賞者の声

医学科

<金賞>

医学科5年 田邊 桃佳さん

テーマ：「法医学が子どもの死を防ぐためにできること」
コメント：この度は大変栄誉ある賞をいただきありがとうございます。法医学教室の皆様のご指導に改めて深謝いたします。未成年の予防可能な死亡を減らすという研究テーマは私自身の夢でもありますので、今後も研究により一層邁進してまいります。

<銀賞>

医学科4年 吉田 裕紀さん

テーマ：「虚血による心筋細胞死におけるTCTPの役割」
コメント：このような素晴らしい賞を頂き、大変光栄に存じます。ご指導くださった循環制御医学教室の石川教授、藤田先生、また全ての教室員の皆様に心から御礼申し上げます。今回の受賞を励みに、今後も自ら疑問を持ちそれを解決する姿勢を大事にしていきたいと考えています。

<銅賞>

医学科5年 岸尾 望さん

テーマ：「非肥満モデルにおいて、1型アンジオテンシン受容体の過剰活性化がインスリン抵抗性に与える影響の検討とそのメカニズムの解明」

コメント：この度は、このような素晴らしい賞を頂き心から感謝しております。ご指導くださった田村功一教授をはじめ腎臓・高血圧内科学の先生方に厚く御礼申し上げます。

今回の経験を生かし、将来は臨床と研究の両立を図っていきたいと思います。

看護学科

看護学科 いのちの授業グループ

テーマ：「2016年度いのちの授業訪問事業」

コメント：この度は医学部長賞を受賞することができ、大変光栄に思います。

性教育の原点は自分や人を思いやる心であると思いますが、私たちは看護の視点や技術を活かして地域の子どもたちが生や性について考え、自分や他者の存在を見つめ直すきっかけとなるような授業を行っています。年々多方面より実施依頼が増えており、本活動の社会的ニーズの高さを感じております。この度の結果を励みに、本活動が地域貢献活動として今後も継続できるよう、より一層精進して参ります。ご支援下さいました母性看護学領域の先生方に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。